

## ソフトバンクグループが米半導体設計会社の買収を公表 直ちに格付に影響せず

以下は、ソフトバンクグループ株式会社（証券コード：9984）が米 Ampere Computing Holdings LLC（Ampere）を買収することについての株式会社日本格付研究所（JCR）の見解です。

### ■見解

- (1) 当社は3月19日（米国時間）、子会社である Silver Bands 6 (US) Corp.を通じて米半導体設計企業である Ampere の全持分を総額 65 億米ドル（約 9,730 億円、1 米ドル=149.69 円で換算）で取得すると発表した。本件買収は関係規制当局からの承認などの前提条件の充足が必要になる。本件買収の完了は 25 年後半を予定している。買収資金については銀行借入で賄う予定である。
- (2) 25 年 1 月以降、当社は AI インフラ構築プロジェクト「Stargate」や企業向け最先端 AI「クリスタル・インテリジェンス」など AI 関連の新事業を立て続けに公表している。Ampere は、当社子会社である Arm Holdings plc (ARM) の技術を用いて、次世代クラウドコンピューティングや AI ワークロード向けに特化した高性能かつエネルギー効率に優れたプロセッサの設計を手掛けている。買収が実現すれば、ARM の半導体設計力の補完、当社の広範なエコシステムとの連携が見込まれる。本件は当社が推進する AI・コンピューティングにおけるイノベーションの取り組みの一環と JCR は捉えている。ARM を中心とした AI 関連事業とのシナジー効果に注目していく。
- (3) 当社は財務方針として LTV25%未満（通常時）を掲げており、24 年 12 月末では 12.9%と相応の余裕を有している。買収による LTV の上昇は数ポイント程度に留まると考えられ、現時点において格付への影響は軽微であると判断した。一方、今後も AI 関連の投資が継続する可能性もあり、引き続き、LTV を含む財務方針が堅持されるか注視していく。

（担当）本西 明久・村松 直樹

### 【参考】

#### 発行体：ソフトバンクグループ株式会社

長期発行体格付：A 見通し：安定的

### ■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

### ■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会が定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

### ■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.

信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル